

2021年10月18日

U.S.M.H 令和3年度 経済産業省研究開発事業参加のお知らせ

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：藤田元宏）は、経済産業省製造産業局ロボット政策室が推進する「ロボットフレンドリーな環境」を実現するための研究開発事業「令和3年度革新的ロボット研究開発等基盤構築事業」の小売分野において、昨年度に引き続き採択されましたのでお知らせいたします。
これは 執行団体（(一社)日本機械工業連合会）の公募を受け、応募したものです。

1. 応募の背景

小売業では恒常的な人手不足が継続する半面、消費者に支持されるサービスの水準は、消費者の成熟に伴い上昇し、新たなサービスや価値提供のために必要な業務は増加傾向が続いております。ロボット等の新技術による作業の自動化・高度化の実現及び、今後のロボットやロボット活用に伴う新技術の研究開発は小売業にとって喫緊の課題であるため、昨年度に引き続き、一般社団法人日本機械工業連合会による本事業の公募に応募いたしました。

2. 研究開発の概要

小売店舗において、決済や品出し・陳列、在庫管理等の業務を自動化するにあたり、ロボット等が膨大な数の商品を迅速かつ正確に認識するための手法として、近年注目されている商品画像データによる認識方法について環境整備を実施します。また、ロボット等が認識した商品画像が、データベース上で常に最新データとして格納されるための、データ流通基盤に関する研究開発を実施します。

具体的には、ある商品のメーカー、卸、小売りといったサプライチェーンにおいて、どの主体が商品画像を撮影し、どのようなかたちで流通させることが適切かといった点にフォーカスして研究開発を実施していきます。

研究開発した成果は、上記の通り、チェックアウト時の商品の認識、商品検索、売場への陳列、ピックアップ等での活用はもちろんのこと、様々な分野での応用が考えられます。今回の実験結果をもとに、業界全体での情報共有を通じ水平連携・垂直連携の推進が促され、国内小売業全体のサービスレベル向上に寄与することが期待されます。

<お問い合わせ先>

本事業について : デジタル本部 革新的ロボット研究開発等基盤構築事業

担当 川村（かわむら） Tel.03-3526-4773

リリースについて : 管理本部 広報 I R 担当 樋垣（ひがき） Tel.03-3526-4769

以上



ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

〒101-0029 東京都千代田区神田相生町1番地

Tel.03-3526-4761